

溶液型ゴム系シリコーン離型剤 YSR3022

YSR3022は、溶液型のシリコーン離型剤です。触媒と混合することにより、短時間の加熱で硬化し、ゴム状の離型皮膜を形成します。また、目的に応じて密着向上剤を併用します。

特長

- 短時間の熱処理で、離型性のある皮膜を形成します。
- 離型効果の持続性に優れています。
- 離型剤の移行がありません。
- 縮合反応型です。

用途

ウェザーストリップのようなゴム成形品の離型、潤滑処理
繊維、プラスチックフィルム、紙などの離型、潤滑処理

特性例

項目	YSR3022	YC6831	YC6843	XC9603	YC6919
外観	無色透明	淡黄色透明	淡黄色透明	淡黄色透明	黄色透明
粘度 (25) Pa·s{P}	15{150}	-	-	-	-
比重 (25)	0.90	0.99	1.07	0.83	0.82
有効成分 %	30	37.5	62.5	30	20
不揮発分 %	30(150、1h)	27(105、3h)	35(105、3h)	14(105、2h)	8(150、1h)
溶剤	トルエン、MEK	トルエン	トルエン	IPA	IPA
備考	基材	触媒		密着向上剤	

使用方法

YSR3022の使用方法は、基材、使用目的、処理条件などによって異なりますが、一般的には以下のとおりです。

1. 触媒、密着向上剤の選択

基材の種類、使用目的、処理条件などによって下表のように使い分けをしてください。

添加剤		標準添加量*	備考
触媒	YC6831	4	一般用で硬化が速い
	YC6843	4	硬化が遅く処理液が安定、基材との密着性が良好
密着向上剤	XC9603	30~100	ゴム、金属用
	YC6919	2	繊維、紙用

注) * : YSR3022の100重量部に対する重量部数

2. 処理液の調整

YSR3022をトルエン、キシレン、ミネラルスピリットなどで所定の濃度に希釈します。処理液の濃度は3～7%が一般的です。希釈されたYR3022に、目的に応じた触媒、密着性向上剤を配合します。

3. 処理方法

ロールコーティング、スプレーコーティングなどの方法が可能です。

4. 硬化

風乾後、短時間の加熱処理で硬化皮膜が得られます。なお、室温では6～7時間で硬化します。

硬化条件の一例

基材	触媒	密着向上剤	加熱条件
繊維	YC6831：4重量部	YC6919：2重量部	150、1min
	YC6843：4重量部	-	150、1min
ゴム	YC6831：4重量部	XC9603：30～100重量部	120、1min
金属	YC6831：4重量部	XC9603：30～100重量部	180、30s

注) 触媒、密着向上剤の添加量は、YR3022の100重量部に対して。

使用上の注意

下の配合例での可使時間は約8時間ですので、配合した処理液はその日のうちに使いきるようにしてください。

配合例-1	重量部
YSR3022	100
トルエン	494
YC6831	4
YC6919	2

配合例-2	重量部
YSR3022	100
トルエン	446
YC6831	4
XC9603	50

取扱い上の注意

取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。

酸・アルカリと反応して分解して、水素ガスが発生しますので、接触させないようにしてください。

局所排気装置を運転し、換気をよくして作業してください。
引火性があるため、火気のない所で取扱ってください。

保 管

直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
子供の手の届かない所に保管してください。

荷姿・梱包

YSR3022 : 500gガラスビン(1ケース10P入り)、15kgペール缶、150kgドラム
YC6831 : 100gガラスビン(1ケース20P入り)、500gガラスビン(1ケース10P入り)、
1kg金属缶(1ケース10P入り)
YC6843 : 500gガラスビン(1ケース10P入り)
YC6919 : 500gガラスビン(1ケース10P入り)
XC9603 : 500gガラスビン(1ケース10P入り)

消防法危険物

YSR3022 : 第4類第1石油類
YC6831 : 第4類第1石油類
YC6843 : 第4類第1石油類
YC6919 : 第4類第1石油類
XC9603 : 第4類第1石油類

発行：2000年10月/改訂 2007年4月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社
<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター	TEL.0276-20-6182, 0120-975-400	FAX.0276-31-6259
東京本社(営業)	TEL.03-5544-3111(代)	FAX.03-5544-3122
大阪支店	TEL.06-6251-6272(代)	FAX.06-252-8255
名古屋支店	TEL.052-962-5731(代)	FAX.052-962-5750
九州営業所	TEL.092-291-2056(代)	FAX.092-262-1411